

【FdData 中間期末：中学社会地理：近畿】

【気候】

【問題】(2 学期中間)

次の各問いに答えよ。



- (1) 図の A, B の地域の気候を[]内からそれぞれ選べ。

[瀬戸内の気候 太平洋岸の気候
日本海側の気候]

- (2) A, B の地域の気候の特徴をア～ウからそれぞれ選べ。

ア 夏に降水量が多く、冬に乾燥する。

イ 夏は乾燥して暑く、冬に降水量が多い。
大雪になることもある。

ウ 1 年を通して降水量が少なく、農業用のため池が多い。

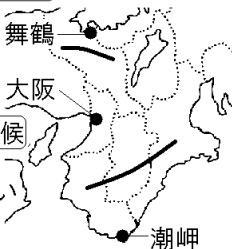
[解答](1)A 瀬戸内の気候 B 日本海側の気候

(2)A ウ B イ

[解説]

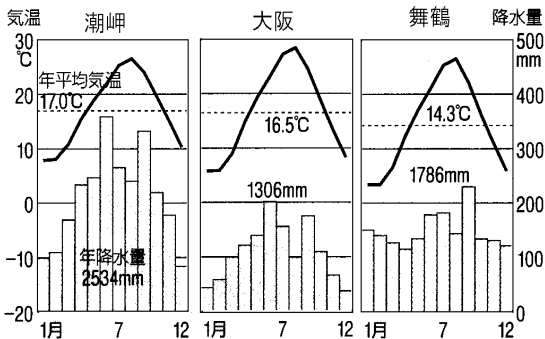
[近畿の3地域の気候]

日本海側の気候 冬の降水量が多い(雪)



瀬戸内の気候
一年中
雨が少ない

太平洋側の気候 夏の降水量が多い



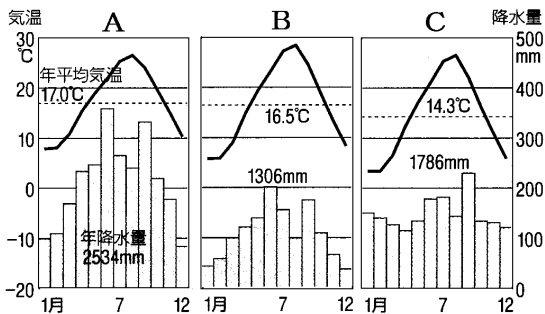
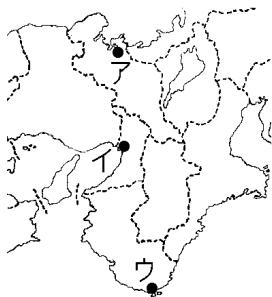
近畿地方の北部は日本海、中央部は瀬戸内海、南部は太平洋に面しており、気候は大きく異なっている。日本海に面した地域は、冬にふく北西の季節風のために、冬の降水量が多く大雪になることもある。雨温図は、「舞鶴」のように凹型(または□型)になる。

瀬戸内海に面した地域は、温暖で、年間を通して降水量が少ない。「大阪」の雨温図のように年間降水量が他の2地域に比べて少ない。

太平洋に面した地域は、夏にふく南東の季節風のために夏の降水量が多い。「潮岬」の雨温図のように年間降水量が多い。また、黒潮の影響で、年間を通して温暖である。

[問題](2 学期期末)

次の地図と雨温図について、以下の各問いに答えよ。



- (1) 雨温図A～Cの都市の場所を地図中のア～ウから選べ。
- (2) Aの雨温図について、「黒潮」「季節風」の語句を用いて説明せよ。

[解答](1)A ウ B イ C ア (2) 黒潮の影響で気候は温暖で、夏には南東の季節風の影響で雨が多い。

[問題](3 学期)

尾鷲市の大台ヶ原は降水量が日本で一番多く、とくに夏に雨が多い。その理由として正しいものを次のア～エから選べ。



- ア 対馬海流の影響を受けるため。
- イ 北西から吹く季節風の影響を受けるため。
- ウ 千島海流の影響を受けるため。
- エ 南東から吹く季節風の影響を受けるため。

[解答]エ

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sc4/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com